



2026年2月6日

各 位

会社名 生化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 水谷 建
(コード番号 4548 東証プライム)
問合せ先 上席執行役員 管理部門担当 竹田 和史
(TEL: 03-5220-8950)

2026年3月期通期連結業績予想の修正及び通期個別業績予想の公表 に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2025年5月13日に公表した2026年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせします。

また、当社は通期個別業績予想を開示しておりませんが、2026年3月期の通期個別業績見込みと前期実績値との対比において、その差異が適時開示基準に該当する見込みとなりましたので、新たに通期個別業績予想を公表いたします。

記

1. 2026年3月期通期連結業績予想の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	35,600	△300	1,350	1,350	24.74
今回修正予想 (B)	36,400	△1,100	1,050	900	16.48
増減額 (B-A)	800	△800	△300	△450	—
増減率 (%)	2.2	—	△22.2	△33.3	—
(参考) 前期連結実績 (2025年3月期)	39,374	1,333	1,933	1,214	22.25

<修正の理由>

売上高は、海外医薬品の減少があったものの、国内医薬品の増加や為替の円安効果により、前回発表予想から2.2%増の36,400百万円となる見通しです。一方、営業利益はSI-6603再申請に向けた準備に係る研究開発費及び生産工程における一時的な廃棄損の増加により、前回発表予想から800百万円減少し1,100百万円の損失となる見通しです。

営業利益の減少に伴い、経常利益は22.2%減の1,050百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は33.3%減の900百万円となる見通しです。

なお、研究開発費の予想は7,600百万円（前回発表の7,000百万円から600百万円増加）に、第4四半期以降の為替レートは、対米ドル140円から150円に変更しています。今回の業績予想の修正に伴う配当予想の変更はありません。

2. 通期個別業績予想の公表

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期 (2025年3月期) 実績 (A)	26,620	440	1,302	922	16.90
当期 (2026年3月期) 予想 (B)	23,550	△2,350	0	250	4.58
増減額 (B-A)	△3,070	△2,790	△1,302	△672	—
増減率 (%)	△11.5	—	△100.0	△72.9	—

<新たに公表することとなった理由>

ロイヤリティーの大幅な減収に加え、国内医薬品及び海外医薬品等の減収が重なったことにより、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前期実績を下回る見込みとなったためです。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、今後様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

以上

本件に関するお問い合わせは次をお願いします。

生化学工業株式会社 総務人事部 コーポレートコミュニケーション担当

E-mail : ir@seikagaku.co.jp

TEL : 03-5220-8950